

製品名: UTP14A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19693**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	UTP14A
別名	UTP14A; SDCCAG16; U3 small nucleolar RNA-associated protein 14 homolog A; Antigen NY-CO-16; Serologically defined colon cancer antigen 16
遺伝子 ID	10813.0
SwissProt ID	Q9BVJ6
免疫原	抗血清はヒト UTP14A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 321-370

背景

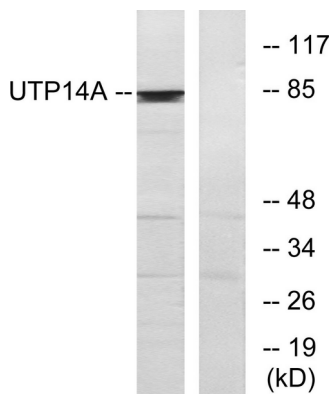
この遺伝子は、ウリジン三リン酸 14 ファミリーのメンバーをコードしています。U3 核小体 RNA に結合する大きなリボ核タンパク質

複合体の必須構成要素として、コードされているタンパク質はリボソーム生合成および 18S rRNA 合成に関与しています。この X 連鎖遺伝子の常染色体レトロトランスポゾンコピーは 13 番染色体上にあります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2009 年 10 月],機能: リボソーム生合成に必要となる可能性があります。、その他: ヒトゲノムには、この X 連鎖遺伝子の常染色体レトロトランスポゾンコピーである UTP14C 遺伝子も含まれています。X 連鎖祖先からの常染色体レトロ遺伝子の進化は、男性の減数分裂中の X 染色体サイレンシングを補う。、PTM:DNA 損傷時にリン酸化される (おそらく ATM または ATR による)。、類似性:UTP14 ファミリーに属する。、組織特異性:普遍的に発現する。、

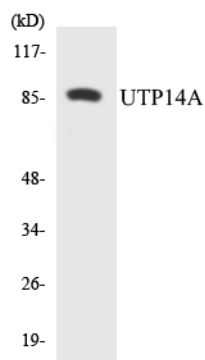
研究分野

-

画像データ



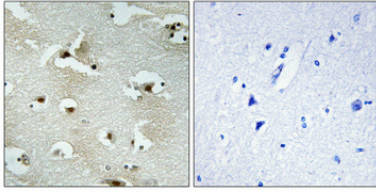
UTP14A 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



UTP14A 抗体を使用した 293 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



UTP14A ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。